

指定管理者に係る令和7年度事業報告書及び令和8年度事業計画書について (さきたま緑道・花の里緑道)

指定管理者：街活性室・三島造園共同事業体（令和5年度～令和9年度）

1 令和7年度事業報告書の概要

（1）管理業務の実施状況

- ア 草刈や除草、剪定作業を適切に行うと共に緑道点検シートによる点検を適宜実施し、安全で快適に利用できる環境を維持した。
- イ 緑道を定期的に巡回し、ゴミ拾いや、トイレ、四阿、彫刻・照明灯の清掃を行った。また、支障木は速やかに処理を行い、緑道内の安全を確保した。
- ウ 修繕は主にベンチや遊具など利用者が安全に緑道を利用するためのものを実施した。
- エ 台風接近時及び強風や大雨、降雪後に危機管理体制を整え、園内の巡回等を行った。また、支障木は速やかに処理を行い、緑道内の安全を確保した。

（2）施設の利用状況

有料施設なし

(3) 収支状況

(単位：千円)

項 目	決算額 a	予算額 b	決算額と予算額の比較		備考
			差額 c=a-b	差額の発生理由	
指定管理料	21,405	21,405	0		
利用料金収入	0	0	0		
その他収入	547	480	67	自動販売機収入の増	
収入合計	21,952	21,885	67		
人件費	13,458	13,458	0		
事業費	9,446	8,427	1,019	必要な修繕の増	
支出合計	22,904	21,885	1,019		
収支差額	△952	0	△952		

[参考] 指定期間における収支決算額の推移 (単位：千円)

項目	令和5年度	令和6年度
収入	20,650	21,759
支出	21,114	21,812
収支差額	△464	△53

2 令和8年度事業計画書の概要

(1) 基本的な考え方

- ア 散策・サイクリング等を楽しむ場として活用されるとともに、災害時には避難路として住民に資する。
- イ 『地域で育むみんなの緑道』をスローガンに、その実現のために地域住民や団体と連携し、多彩な事業を展開する。
また緑道の魅力を創出・発信し、環境に配慮した管理運営を行う。

(2) 事業計画

- ア SNS 等を活用した情報発信や賑わい創出事業(自主事業)の開催、地域協働による賑わいの創出
- イ 草地、樹林地等の維持管理
- ウ 緑道内の巡回、清掃、安全管理 等
- エ 施設、設備の保守・点検・補修

(3) 収支予算書

(単位：千円、%)

項 目	当年度予算額 a	前年度予算額 b	増減額 c=a-b	増減率(%) c/b*100	備考
指定管理料	21,958	21,405	553	2.6	
利用料金収入	0	0	0	0	
その他収入	480	480	0	0	
収入合計	22,438	21,885	553	2.5	
人件費	13,862	13,458	404	3.0	
事業費	8,576	8,427	149	1.8	
支出合計	22,438	21,885	553	2.5	
収支差額	0	0	0	0	

(4) 執行体制【14名】

総括責任者（1）〈緑道全体の管理マネジメントを行う。〉

└ 自主事業管理責任者（1）〈自主事業の企画・運営、HP・SNS等の管理を行う。〉

└ 自主事業運営スタッフ（4）〈自主事業の企画・運営補助、広報全般を行う。〉

└ 施設管理責任者（1）〈園地管理業務のマネジメント、外部委託先の管理を行う。〉

└ 樹木匠（1）〈樹木、草本類管理全般の診断、管理チェック指導を行う。〉※施設管理責任者と兼任

└ 園地管理業務担当者（1）〈草刈等園地管理、作業時巡回警備を行う。〉

└ 園地管理作業員（6）〈草刈等園地作業、作業時巡回警備を行う。〉

(参 考)

○公園の概要

(さきたま緑道)

鴻巣市赤見台から武蔵水路に沿って、さきたま古墳公園に至る延長4.5km、幅25mの遊歩道と自転車道のある緑道（供用面積11.5ha）

(花の里緑道)

鴻巣市・行田市境から上越新幹線に沿った延長1.5km、幅25mの遊歩道と自転車道のある緑道（供用面積2.6ha）

○開設年月日

さきたま緑道 昭和58年 4月1日

花の里緑道 平成12年10月1日